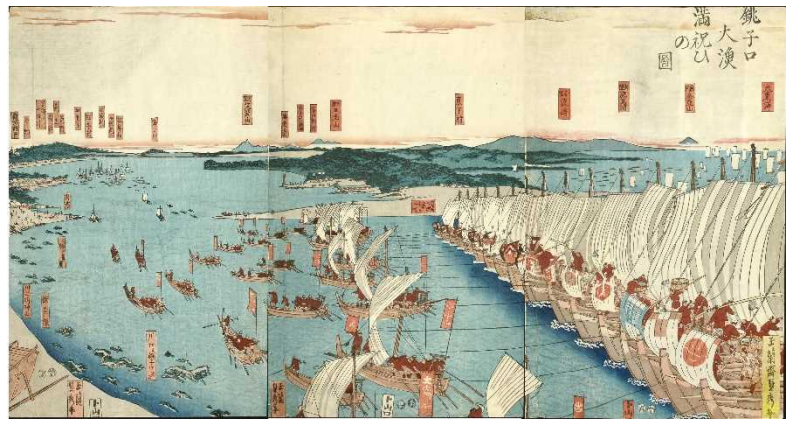


知識は 旅をする



銚子口大漁祝ひの図 橋本貞秀(玉蘭齋貞秀)

(「菜の花ライブラリー」千葉県デジタルアーカイブ)

千葉県立東部図書館だより

2017年6月

第59号



わたしたちの喜び

いつも千葉県立東部図書館をご利用いただきありがとうございます。

図書館で働く私たちの喜びは、利用者の皆さんのお役に立つことです。それは、やりがいと言い換えることもできるでしょう。

例えば、「〇〇について調べているのだが、参考になる本はないかね?」と声をかけてくださった場合には、いろいろとお話を伺いながら、たくさんの資料や図書の中から必要とされている情報をお探しします(この仕事をレファレンスサービスといいます)。そして、「ありがとう。」と笑顔を見せてくださったときは、「図書館職員になって良かったな!」と感じます。お探しの資料や図書がございましたら、どうぞ、ご遠慮なく職員にお声かけください。

また、エントランス・ホールの「資料展示」や「資料紹介コーナー」をご覧になった方も多いと思います。現在の資料展示は、『生物多様性』(4/22~6/15)についての展示を行っております。次回は『漱石と龍之介』です。お時間がありましたらぜひご覧ください。テーマを決める際には、資料の内容に興味を持っていただけるかどうかを考えながら企画しています。ご覧になった方が、「こんな本もあるんだね。おもしろそうだな。」と言って本を選ばれたときは、やはり「うれしいな!」と思います。

県立図書館は、本をお貸しするだけの場所ではありません。私たちは、知識や情報の収集・発信の拠点として、ご高齢の皆さんや小さなお子さん、障害をお持ちの方や学生さんなど、全ての皆さんが生涯にわたり豊かな文字・活字文化の恵沢を享受することができるよう、皆さんの「知りたい」や「学びたい」そして「楽しみたい」という要望に誠心誠意お応えして、知の基盤づくりと知的ネットワークの構築に貢献したいと思っております。

これからも、本と人の架け橋となり、人が自然と集まりたくなるような図書館を目指してまいります。

皆さんのお役に立つ、それが私たちの使命であり、喜びなのですから。

館長 鎌形 佐知夫

★ 図書館ナビ ★

- ・検索演習と図書館見学 午後 1:30~
6/11(日)、7/9(日)、8/13(日)、9/10(日)、10/8(日)、11/12(日)
- ・データベース講座と図書館見学 午後 1:30~
6/24(土)、7/22(土)、8/26(土)、9/23(土)、10/28(土)、11/25(土)
※12月以降も予定しています。
※窓口又はお電話でお申し込みください。当日受付も可能です。

▼ 職場体験学習

夏休みを中心に、「中学生の職場体験学習」の受入れをしています。

カウンター等で皆様と接することがあると思いますので、御理解と御協力をお願いします。

ホームページ URL

<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

携帯電話サイト URL

<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/m/>

携帯電話機の

QRコードリーダーでアクセスできます→



参考図書カフェ (18)



『美味しいマイナー魚介図鑑』

藤原昌高著 マイナビ 2015

請求記号〔6646/33 (参考)〕



東部図書館には、多くの参考図書があります。

参考図書は、何か特定の知識・情報について調べるための資料です。辞書や百科事典、便覧、統計書などで、小説のように通読するものではなく、言葉が五十音順に並べられていたり、索引が用意されていたりと、必要な部分を簡単に探し出せるように編集されています。そのため、短時間で簡潔な知識や情報を得るのに便利です。

*個人貸出はできません。

今回紹介するのは『美味しいマイナー魚介図鑑』です。

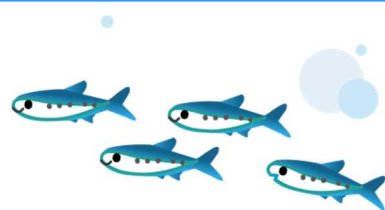
日本各地の漁港では、日々たくさんの種類の魚介が水揚げされています。サケ、イカ、マグロなどのメジャーな魚介は、どこの家庭でも食卓に上りますが、水揚げされるのは、そのように一般に出回る魚介ばかりではありません。

この本は、流通させるには漁獲量が少なすぎる、ほとんど知名度がなく誰も知らない、地域性が高すぎる…といった「マイナー魚介」の中でも、食べて美味しいものをまとめた図鑑です。コラムを交えながら、マイナー魚介の産地や特徴、美味しい食べ方などを紹介しています。オールカラーの豊富な写真つきで、眺めるだけでも楽しい一冊です。



関連一般図書

※個人貸出できます。



『似魚図鑑』

晋遊舎 2008 請求記号〔6646/29〕

マダイやアナゴなどの日本原産の魚介と、それに見た目や味が似ていて代用として扱われる世界の魚介を並べて紹介しています。

『居酒屋の魚類学』

高田浩二著 大隅洋子絵 東海大学出版会 2010 請求記号〔6646/31〕

居酒屋やレストラン、家庭の食卓などの料理に使われる様々な魚介について、歴史や文化にも触れながら、魚介との会話形式で紹介しています。

『世界の魚をおいしく食べる』

野村祐三著 祥伝社 2011 請求記号〔6646/32〕

スーパーに並ぶ国内外産の魚介について、それぞれに合った調理法で作る美味しい料理を紹介しています。

調べ方あれこれ



調べ物をするとき、「資料や情報をどうやって探せばいいのだろう」と悩むことはありませんか？
ここでは、図書館資料を中心に資料・情報の、探し方・調べ方のポイントをご紹介します。

①千葉県の戦争遺跡を調べる

1 キーワード

資料や情報を探すときに便利なのがキーワードです。“戦争遺跡”については次のようなキーワードがあります。調べる地域が決まっている場合には、地名もキーワードになります。

例)「戦争遺跡」「戦跡」「要塞」「防空壕」「^{えんたいごう}掩体壕」「飛行場」「演習場」「軍隊」「基地」「連隊」他

2 千葉県の戦争遺跡の概要を知る、基本的な資料を探す

千葉県立図書館ホームページの「[図書・雑誌・視聴覚資料検索](#)」で、県立図書館の蔵書を探してみます。「書名」に“戦争遺跡”と入力して検索してみると、例えば次の本が見つかります。

・『[千葉県戦争遺跡をあらく](#)』（千葉県歴史教育者協議会編 国書刊行会）〔C207/5 郷土開架〕

掲載している県内18コースの中に「旭・飯岡コース 香取海軍航空基地と本土決戦の戦跡を見る」、「山武コース 本土決戦体制と九十九里浜」、「銚子・銚子駅周辺コース 銚子空襲と銚子飛行場の戦跡をみる」などが紹介されています。

・『[しらべる戦争遺跡の事典 正・続](#)』（十菱駿武編 柏書房）〔2106/203 一般開架〕

豊富な図版で戦争遺跡の調べ方を紹介する全国版ガイドです。柏、習志野、館山、富浦などの遺跡が紹介されています。

*〔 〕は東部図書館蔵書の請求記号と配架場所です。

“戦争遺跡”以外のキーワードを使ったり、検索項目を「全項目」にしたりすると、より幅広い資料を探すことができます。また、調べたい内容が載っている本が見つかったら、その周辺の棚の本も見てみるとよいでしょう。

3 県史・市町村史等で調べる

個別の戦争遺跡については、県史『[千葉県の歴史](#)』や各市町村史で調べてみましょう。演習場や飛行場等、複数の市町村にまたがっている場合もあります。例えば、次のような本があります。

・『[千葉県の歴史 通史編 近現代2](#)』（C20/7/1-7 郷土開架）

第4編 第1章 軍郷千葉と翼賛体制、第2章 戦時統制下の諸産業、第3章 戦争色に染まる教育・文化と暮らし、第4章 戦争末期の千葉県 という章立てで、千葉県の日中戦争から太平洋戦争の様子がまとめられています。巻末に索引があります。

・『[八日市場市史 近現代編](#)』（C236/L01-6/2 郷土開架）

第1編 通史編 第4章、第2節p158-162に、香取海軍航空基地や軍用道路について、また、戦時下の中学校生活の様子などが書かれています。

・『[銚子市史 続Ⅰ 昭和前期](#)』（C235/K02-1/2-1 郷土開架）

満州事変・日華事変から太平洋戦争へ、戦時下、終戦までの様子がまとめられています。市心部の焼け跡がわかる航空写真や、焼失した部分を示した銚子市戦災区域図なども付いています。

4 もっと多くの情報を調べるには

『戦史叢書』（防衛庁防衛研修所戦史室著 朝雲新聞社）等、一般の軍事関係史料から千葉県関係の情報を調べることもできます。また、軍の施設はそのまま自衛隊等に引き継がれていることが多いため、自衛隊関係の資料に軍隊時代の記録が掲載されている場合もあります。以下は一例です。

・『[戦史叢書 本土決戦準備1 関東の防衛](#)』（3912/2/1 一般書庫）

昭和19年春以降の、特に関東方面の決戦準備等を記述しています。付図や挿図で千葉県の軍配備図等が示されており、本土決戦作戦準備における千葉県の位置付け等がよくわかります。

5 新聞・雑誌記事を探す

本だけではなく、新聞や雑誌の記事に情報が載っている場合もあります。千葉県立図書館ホームページ「[菜の花ライブラリー](#)」では千葉県関係の新聞・雑誌記事を探すことができます。例えば、「戦争遺跡」で検索すると、次のような雑誌記事があります。

・野口政和「一億火の玉の跡 -戦争遺跡をたずねて-」（『香取民衆史』6号）

・櫻井良樹「佐原市内の戦争関係碑を見る -現況紹介(上・下)-」（『佐原の歴史』4、5号）

より詳しい調べ方案内をパスファインダー「[千葉県の戦争遺跡を調べる](#)」に掲載しています。ご覧ください。
[千葉県立図書館ホームページ](#)>[レファレンスサービス](#)（調査・相談）>[パスファインダー](#)（調べ方案内）>[千葉県関係](#)

アイコン画家 山下りん (1857-1939)

アイコン画は、キリスト教の聖画像です。正教会で、信仰の尊き媒体として、キリスト・聖母・聖者・聖伝などが描かれます。

そのアイコン画を、日本で明治時代に描いた女性がいまして、山下りんです。常陸国笠間藩（茨城県笠間市）に生まれ、工部美術学校でフォンタネージに洋画を学んだ山下りんは、ロシアのペテルブルグに留学しました。明治16年（1883年）に帰国後は、多くのアイコン画を描くことに没頭したのでした。

匝瑳市の須賀ハリストス正教会に、その山下りんのアイコン画が10面所蔵されており、県指定有形文化財となっています。これらは明治32年（1899年）にニコライ大主教（東京神田のニコライ堂）から降福されました。その後の関東大震災でニコライ堂にあったアイコン画は焼失



してしまっただので、須賀正教会の山下りんの作品はたいへん貴重です。拝観日が限られていますが、足を運んでみてはいかがでしょうか。

【須賀ハリストス正教会】

住所 匝瑳市蕪里2742番地

拝観日 1月、2月、6月、7月、10月、11月、12月の各月第3土曜日

問合せ 0479-67-1266

（匝瑳市教育委員会 生涯学習課）

ご愛読いただいた『行ってみよう！近くの施設』を今号よりリニューアルしました。郷土ゆかりの人物、由緒ある行事、意外な場所など、また、それらに関する県立図書館所蔵の資料をご紹介します。

山下りんに関する資料を県立図書館で所蔵しています。〔 〕は所蔵館と請求記号です。

- * 『魂のアイコン・山下りん』（高橋文彦著 原書房）〔東9136/772〕
- * 『ニコライの塔 大主教ニコライと聖像画家山下りん』（川又一英著 中央公論社）〔中1981/N73〕
- * 『山下りん 明治を生きたアイコン画家』（大下智一著 北海道新聞社）〔東7231/265〕
- * 『山下りん 黎明期の聖像画家』（鹿島卯女編 鹿島出版会）〔中7231/Y44〕
- * 『山下りんとその時代展 日本～ロシア／明治を生きた女性アイコン画家』（山下りん ほか画読売新聞社）〔中C723/Y1〕
- * 『山下りん物語 日本最初の女性洋画家の作品が八日市場に』（田中澄江著 多田屋）〔東C723/6〕
- * 『ドラマチック・ロシア in Japan 3 日露異色の群像30』（長塚英雄責任編集 東洋書店）〔中31910/191/3〕☆鐸木道剛著「山下りん」を所収
- * 『千葉県の歴史 資料編 近現代7』（千葉県史料研究財団編 千葉県）〔東C20/7/2-23〕☆右上の画の出典：巻頭口絵6頁「ハリストス」山下りん画（須賀ハリストス正教会蔵）



「ハリストス」山下りん画

■ 県立図書館の資料は、市町立村図書館などを通じて利用することもできます。

お近くの図書館、公民館図書室等の読書施設にご相談ください。

■ 県立図書館では、千葉県に関する資料を収集しています。

グループ・職場などで資料を発行されたときには、情報をお寄せください。

編集長の独り言

図書館は、ひとり一人の成長や成熟を支援するためにあります。本は、楽しみの本のほか、困ったときに、わからないことを調べ、「どうしようか?」と考える糧としても役に立ちます。調べもののお手伝いをしますので、職員にお気軽にお尋ねください。

編集・発行：千葉県立東部図書館
〒289-2521 千葉県旭市ハの349
TEL 0479-62-7070
FAX 0479-62-7466

URL: <http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>